

# 緒方町 本庁 地区

青丸⇒豊後大野市の平均と比較して結果がよかった項目（点線は少しよかった項目）  
赤丸⇒豊後大野市の平均と比較して心配な項目（点線は少し悪かった項目）

## 人口

### ◆人口・世帯数

人口 2,948 人  
世帯数 1,380 世帯



### ◆人口に占める高齢者の割合

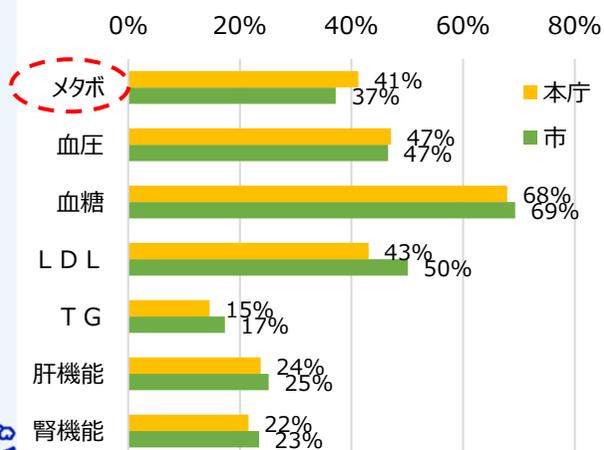
65 歳以上 50.5% (市全体 44.6%)  
75 歳以上 30.6% (市全体 25.6%)

豊後大野市内の 25 地区のうち人口は 3 番目に多く、高齢化率は 14 番目に高い地域です。

## 健診

〈国民健康保険：40 歳～74 歳〉

### ◆健診有所見率(n=274)



市平均 44.1%

健診受診率 43.6% (市内 25 地域中 12 番目)

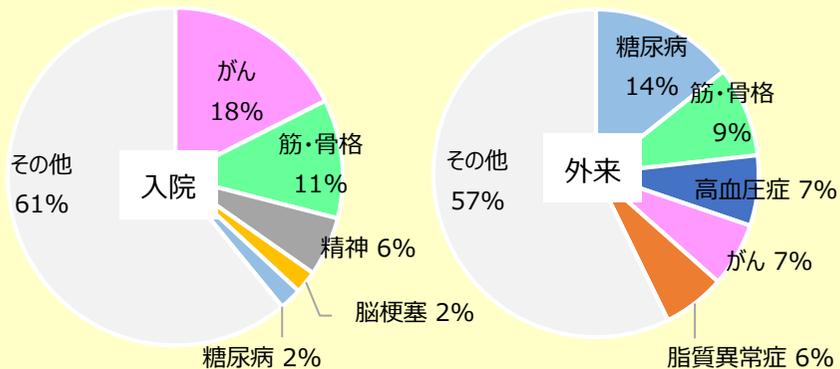
### ◆生活習慣 (健診時の質問票より) (n=274)

	本庁	市
たばこを吸っている	9.8%	12.2%
20 歳時体重から 10kg 以上増加	36.6%	33.3%
人と比べて歩くのが遅い	65.9%	63.0%
人と比べて食べる速度が速い	26.7%	27.4%
間食を毎日とっている	15.0%	17.1%
週 3 回以上朝食を抜くことがある	2.6%	5.6%
お酒を毎日飲んでいる	28.6%	26.0%
睡眠が十分とれていない	28.6%	27.3%

## 医療

〈国民健康保険：40 歳～74 歳 (n=465) 〉

### ◆医療費に占める疾患の割合



入院医療費の 3 割ががん、筋・骨格で、脳梗塞、糖尿病も高くなっています。

脳血管疾患や心疾患は生活習慣病が重症化した状況といえます。外来医療費の上位を占める、糖尿病、高血圧症、脂質異常症を適切にコントロールすることで、重症化を予防できます。

健診の結果から、市の平均とあまり変わりません。メタボの方が少し多いようにあります。

健診時の質問票から、「20 歳時体重から 10kg 以上の増加」「人と比べて歩くのが遅い」と回答された割合が少し高くなっています。

適度に体を動かすことは、生活習慣病の予防にもつながります。

自分の体の変化に気づくためにも毎年、健診を受けましょう！



## 健診 (後期高齢者医療保険：75歳以上)

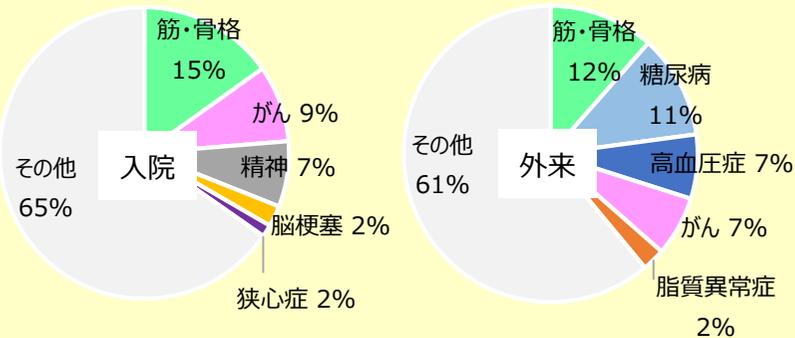
健診受診率 27.6% (市内25地域中8番目)

◆生活習慣 (健診時の質問票より) (n=238) 市平均 21.6%

	本庁	市
健康状態がよくない・あまりよくない	7.9%	10.3%
お茶や汁物等でむせる	19.4%	21.2%
6ヶ月で2~3kg以上の体重減少あり	10.3%	12.4%
以前に比べて歩く速度が遅い	60.7%	60.3%
この1年に転倒あり	18.2%	19.6%
ウォーキングなどの運動習慣あり	63.6%	61.6%
同じことを聞くなど物忘れあり	14.0%	15.6%
週に1回以上の外出あり	90.9%	89.5%

## 医療 (後期高齢者医療保険：75歳以上)(n=878)

◆医療費に占める疾患の割合



入院医療費では、筋・骨格が最も多く、脳梗塞、狭心症も高くなっています。

これらの疾患が重症化すると、介護が必要になる可能性が高くなります。

外来医療費の上位を占める、糖尿病、高血圧症、脂質異常症を適切にコントロールすることで、重症化を予防できます。

◆介護認定を受けている方が罹っている疾患

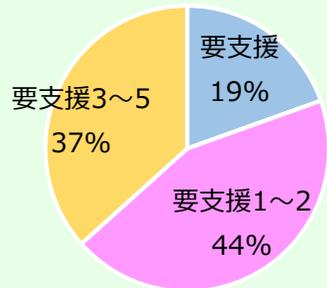


## 介護 (65歳以上)

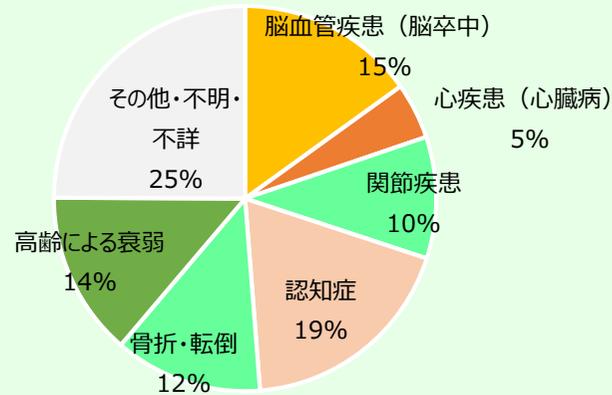
◆介護保険の認定を受けている人の割合

市平均 20.8%

21.4% (市内25地域中16番目)



◆介護が必要となった主な原因 (全国統計)



資料：厚生労働省「国民生活基礎調査」(平成28年)

## ワンポイントアドバイス!

~血糖値を良好に保つためのポイント~

1. バランスよく食べる (主食・主菜・副菜)
2. よくかんでゆっくり食べる
3. 1日3食規則正しく食べる
4. 野菜を最初に食べる
5. 甘い物やお酒はほどほどに



【参考資料】 人口・介護) 令和4年3月31日時点データより (高齢者福祉課作成)  
 介護度別疾病状況: DHPシステム 高齢者フレイル経年票 (令和3年度)  
 医療) MAPシステム疾病分類別医療費分析~生活習慣病分類~ (令和3年度抽出)

健診) 健診有所見: KDBシステム保健事業介入支援管理~健診受診あり~ (令和3年度抽出)  
 生活習慣: MAPシステム質問票調査の状況 (項目別) (令和3年度抽出)